



一般社団法人 福井県中小企業診断士協会

診断ふくい 第38号

<2022年7月発行>

〒910-0804 福井市高木中央3丁目3-1001 TEL:0776-67-7447 FAX:0776-67-7429
ホームページ: <https://www.sindan-fukui.jp/> Eメール: info@sindan-fukui.jp

「ポスト・コロナを見据えて中小企業診断士としての資質向上を目指す」



会長 竹川 充

「令和4年度通常総会・理事会」において、2期目の会長に再任されました。会長の重責を全うできるよう、また会員の皆様にとってより良い協会となるよう努力する所存です。

2年前に会長に就任してからは、新型コロナウイルス感染症の影響により協会行事も多くのダメージを受けました。感染対策を万全にしたうえで、の更新研修やシンポジウムの開催は実施できましたが、交流の場である総会後の懇親会や新年会、例会後の懇親会については未だ開催できないこと、大変残念に思っています。

さて、今年度は総会でもお謀りしたように、会費の減額や事務局体制の整備を行います。ヒトについていた役員の仕事や会員向けの仕事についても、徐々にではありますが仕組み化を図っていきます。

県内中小企業対策としては、2年後の北陸新幹線開業を見据え、開業ムードが盛り上がってくると思います。会員各位におかれましても、新たな関連情報の収集や知見の深耕に励んで欲しいと思います。従前の関西・中京方面からの観光客と、今後の関東方面からの観光客との消費者行動の違いなど、診断士として助言できる要素はまだ多いと思います。その他事業再構築補助金などの補助金制度、事業承継対策などにおいても、中小企業診断士への期待が高まっています。

徐々にではありますが、新たな会員も増えつつあります。この2年間で会員数100名も見えてくるのではないかと思います。

次年度には県支部化40周年、一般社団法人設立10周年記念のイベントを検討しています。少しずつではありますが、懇親会も再開し、新年会も開催します。

会員の皆様のご健勝を祈念するとともに、当協会と親しくさせていただいている各機関の益々のご発展を祈念して、会長の挨拶に代えさせていただきます。

委員会活動報告

◆事業推進委員会

前年度は、新型コロナウイルス感染症の蔓延により定期的な訪問が行えませんでした。従来に引き続き関連機関等から様々なご依頼を受け、会の総力を挙げてチーム支援や計画策定を実施しました。



委員長 竹内 真一

本年度は、引き続き積極的に営業およびPR活動を実施するとともに、コロナ禍からの回復に対応すべく相談会等を開催いたします。「事例検討会」は、感染状況を考慮しながら開催時期および開催方法を検討し、再会を目指します。

各方面からは、「専門の異なる複数の診断士に関わってもらうことで、相談することに安心感や期待感がある」、「同時にいろいろな角度からの意見が聞けてスピード感がある」という意見をいただいております。

今後は、多彩な専門分野・得意分野を有する中小企業診断士が所属し、豊富な事例とノウハウを有する「福井県中小企業診断士協会」の総力を結集し、様々な問題を解決していきたいと思っております。

◆事業企画委員会

事業企画委員会では中小企業診断士の活動やスキルや支援実績をアピールしていく役割を担っています。具体的には、我々の活動成果や支援事例をご紹介するシンポジウムやメンバーのスキルを紹介することで経営の参考にしていただくセミナー等を開催します。

コロナ禍における劇的な経営環境の変化や北陸新幹線敦賀延伸が眼前に迫る中での「観光の産業化」や「M&A」、「事業承継」、「コロナ禍における経営課題」の解決は中長期的な課題ではなく短期的課題となっています。本委員会では、これらの課題をテーマとする「中小企業診断士の日」にあわせた「シンポジウム」の開催と共に様々な課題を抱える中小企業に併せたセミナーを企画していきますので、皆様のご協力を宜しくお願い致します。

中小企業診断士が有している経営に関する知識と実践経験等のノウハウが、各企業が抱えている課題解決のために有効であることを広く周知できればと思っています。



委員長 加藤永俊

◆総務・コンプライアンス委員会



委員長 松田 博史

感染症や世界情勢によって激動の経済環境となっており、経営革新をお手伝いする中小企業診断士の役割が増しています。総務委員会は、会員診断士が企業様・関係機関様の要望に迅速に対応できるように協会運営の仕組みを作り、動かしていくことが仕事です。本年は運営体制を大きく見直し、よりスピード感・正確性を上げていきます。また、業務の見える化やデジタル化にも取り組み、経営指導をする診断士に相応しい体制作りを行います。

コンプライアンス委員会では、Eラーニングを活用しながら会員診断士の法令順守に対する知見向上を行っていきます。企業様・関係機関様に置かれましては安心して当協会を頼って頂ければと存じます。

◆広報委員会

『先ずは、情報発信』とういことで、昨年度開設した Facebook ページや、従来から運営するホームページ、その他支援機関への広告掲載など、これからも『情報発信』に努めて参ります。各委員長様におかれましては、日頃の活動等の発信可能な情報を私宛お送りください。

アフター／ウィズコロナを見据えた新しい取組みなど、様々な経営課題は、中小企業診断士にご相談ください。



委員長 坪川光弘

◆例会・研修委員会



委員長 大森 健

本年度の例会委員会を担当させて頂く大森です。宜しくお願ひ致します。コロナ禍も3年目となり、アフターコロナを見据え、例会を開催していきたいと存じます。具体的には、独立、企業内診断士を問わず、全ての会員の方々の興味のある内容に関して、知識の深化を図れるよう、リアル、ネットのハイブリッドでの勉強会やセミナーを年4回程度、開催したいと考えております。

また来年度以降については、コロナの感染状況を踏まえた上ではありますが、現地での勉強会（視察会）も実施したいと考えております。皆様のご参加をお待ち致しております。

◆資格更新委員会

今年も「理論政策更新研修」を9月3日（土）に開催を予定しています。中小企業支援に必要な本県の支援施策に関する内容に加え、ウィズコロナ・アフターコロナ時代における新たな企業支援や経営者の講演を盛り込み、皆さんの診断業務の参考となる研修を企画したいと考えています。

また、コロナ対策として、今年も昨年度に引き続き、会場とオンラインのハイブリッド形式で開催させていただく予定です。研修会の運営にあたり、会員の皆さんのお力添えを賜りたく、当委員会へのご参加お待ちしております。

【理論政策更新研修 開催予定】

日時：令和4年9月3日（土）8:20～12:30

会場：福井商工会議所ビル 地下 コンベンションホール

（オンライン受講も可能）



委員長 安岡清至

◆記念事業PT委員会



委員長 川嶋正己

今年度、当協会も設立 10 周年を迎えるに至りました。また、前身の中小企業診断協会福井県支部の発足からは 40 年の節目となりました。今年度は足掛け 3 年に渡るコロナ禍の最中ということで節目の記念事業は企画できないまま来ておりますが、コロナ禍の収束、またウィズコロナ時代を踏まえた上で、来年度の開催に向け、企画を始めていきたいと考えています。

県内経済界に先輩たちが築いてきてくれた信頼を実感し、また、北陸新幹線福井開業も含め新時代を迎える福井県の未来に対する中小企業診断士の可能性をアピールできる場にしたいと思っています。

中小企業診断士もまた、中小企業経営者の経営に最も寄り添ってきた専門家です。会計税務や労務、法律などの専門分野からの視点ではなく、広く経営全般の相談に対応してきており、その意味では最も中小企業経営の全体像を把握しています。当協会は、福井県経済の大半たる中小企業経営を最も知る専門家集団として、福井県の長期的、持続可能な発展に、そのノウハウを発揮し、貢献して参ります。

◆観光産業化研究会

観光産業化研究会 代表 峠岡伸行・川嶋正己

観光産業化研究会では、長年、自主的な研究活動として福井県内の各市を取り上げ、観光活性化に向けた提案を行っており、令和 3 年度には「あわら市の観光活性化」をテーマに研究提案活動に取り組み、報告書をまとめ森あわら市長に提案書を提出いたしました。

北陸新幹線の福井県内開業まで 2 年を切る中で、嶺南地域にも開業による経済効果を拡大するため、令和 4 年度は嶺南の特に小浜市を取り上げ、具体的な観光活性化に向けた提案に取り組みたいと考えております。

小浜市では DMO を立ち上げるなど、観光誘客に向けた取り組みをスタートさせていますが、このような動きを支援するためにも、全国の事例收取提供などを含めたより効果のある実現可能な提案を行いたいと考えておりますので、会員の皆様のご参加をお待ちしております。

◆事業承継研究会

平成 30 年度に立ち上げた事業承継研究会では、年間 6 回の研究会を通じて事業承継に関する知識の充実を図るとともに、新たな名称『福井県事業承継・引継ぎ支援センター』（令和 3 年度より、『事業承継』を総合的にしっかり進めていくために、「支援のワンストップ化」「支援体制の強化」を図っています。令和 4 年度は、福井県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、各士業（弁護士、公認会計士、行政書士）と合同で（M&A センター、バトンズ、トランビ）講師でのリアル研修会などを実施予定です。このエキスパート集団である中小企業診断士を是非、ご活用ください。



代表 坪川光弘

協会活動の紹介

◆令和4年度 役員改選

役員改選

役職名	現任	区分	新任
理事	竹川 充	重任	
〃	峠岡 伸行	〃	
〃	川嶋 正己	〃	
〃	竹内 眞一	〃	
〃	谷川 俊太郎	〃	
〃	藤野 恵子	〃	
〃	坪川 光弘	〃	
〃	加藤 永俊	〃	
〃	安岡 清至	〃	
〃	大森 健	〃	
〃	佐々木 孝美	〃	
〃	松田 博史	〃	
〃	川端 利一	退任	
〃	寺川 直輝	〃	
〃		新任	坂下 泰久
〃		〃	永田 幸也
監事	坪田 登	重任	
〃	小林 博樹	〃	

現理事 14名 次期理事 14名

現監事 2名 次期監事 2名

任期 本総会の終結の時から2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時総会の終結のときまで

◆令和3年度 例会開催報告

日時：2022年3月29日(火) 18:30～

会場：完全オンライン開催

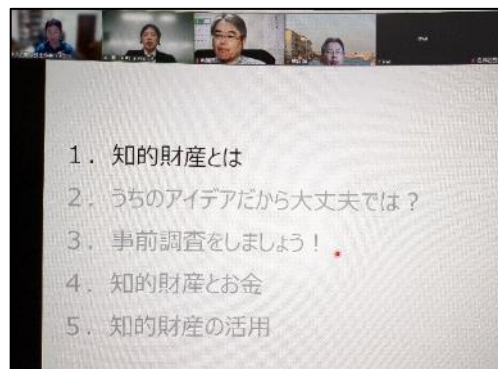
内容：知的財産権の法律と活用

講師：関 章氏（中小企業診断士協会）

令和3年度最後の例会は「知的財産権の法律と活用」をテーマに大阪の弁理士&中小企業診断士章(せき あきら)氏から講義をして頂きました。

知的資産経営は企業価値を高める手法として注目を集めている一方で、法律や費用の面からなかなか支援が難しい面があります。関氏はパナソニックにて知的資産部門の業務実績があり、事例を多数交えて分かりやすく講義して頂きました。全く新しいアイデアだけでなく、ちょっとしたネーミング（商標）だけでもビジネスに繋がられるなど、新しい発見もありました。

感染が収まらない状況下でしたので完全オンラインでの開催となりましたが、24名の方に参加頂きました。会員の皆さんもオンラインでの会議・セミナー参加にも慣れてきた印象ですね。



◆令和3年度 観光産業研究会

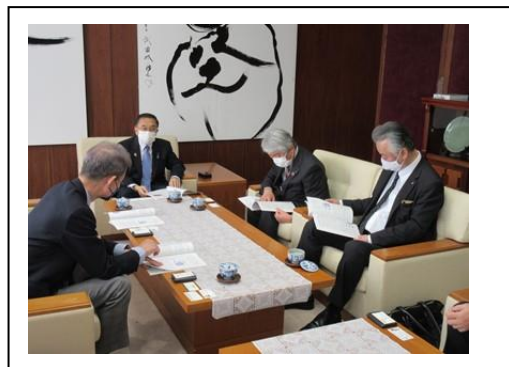
あわら市長を訪問し観光活性化へ向けて提案

(一社) 福井県中小企業診断士協会観光産業化研究会では、会員有志9名が参加し、令和3年度の自主研究事業として取り組んでいた「あわら市の観光活性化への提案」について、この3月に報告書（A4判96ページ）をまとめました。

去る令和4年3月30日に、研究会の代表を務める当協会の峠岡、川嶋両副会長があわら市の森之嗣市長、前田健二観光協会会長を訪問し、今回の提案内容について説明するとともに意見交換を行いました。

報告書では、データ分析から見えるあわら市の観光現状や北陸新幹線金沢開業による石川県への観光入込客数の変化からみたあわら市の対応ポイントの他、観光の中心となる「あわら温泉」の活性化に向けて、個々の旅館の差別化、温泉街としての賑わい創出、周辺市町や観光施設との連携や交通インフラの整備など「あわら市観光振興戦略」に沿って具体的な提案を行いました。

あわら市の皆さんからは、「北陸新幹線の県内開業が2年後に迫る中、コロナ禍により具体的な取り組みが遅れており、提案いただいた内容について温泉旅館をはじめとする観光関係者と共有しながら活用させていただきたい」と、今後の連携についても期待が寄せられました。



◆令和3年度 診断士登壇セミナー(藤野診断士)

女性視点の起業と事業承継を考えるセミナー

日時：令和4年2月10日（木）13：30～15：30

会場：福井商工会議所（オンライン開催）

内容：女性の・女性による・女性のための事業承継

講師：藤野恵子（中小企業診断士）、中山喜美子氏（行政書士）、小川真紀氏（行政書士）

主催：福井県事業承継・引継ぎ支援センター

3人の女性専門家が、それぞれの立場で事業承継を円滑に進めるポイントを解説するセミナーを開催しました。「女性視点の事業承継計画&創業計画」というテーマで、事例をもとにどのように女性視点を活かした事業承継計画や組織作りを行うかということについて述べられました。「事業承継と行政書士の両立」というテーマでは、体験に基づき専門家の活用が大事であること、「前向き遺言から考える事業承継」というテーマでは、遺言書作成のポイントについて述べられました。

当初は会場開催の予定でしたが、新型コロナウイルスの影響でオンライン開催となり、県内外から約100名の参加がありました。女性の後継者も増えてきていることから、関心の高さがうかがえました。

編 集 後 記

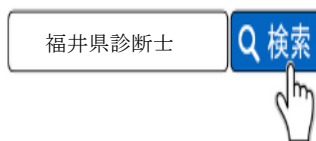


令和4年度は、各委員会が新たなメンバーでスタートします。また、事務所も〒910-0804 福井市高木中央3丁目3-1001に変更となりました。

各委員会のイベント等ホームページやフェイスブックで逐次、情報を発信していきます。今後も福井県中小企業診断士協会の活動にご期待ください。

ホームページ

Facebook



ホームページやフェイスブックで情報発信中！